

二子玉川にクリエイティブシティが誕生

現在、大規模な再開発事業が進んでいる二子玉川を舞台に、新たな挑戦が進行している。

東急電鉄、三菱総合研究所、コクヨファニチャー、東京電力、日本アイ・ピー・エム、日本電信電話の6社が発起人となって設立し

たクリエイティブ・シニア・コンソーシアムを中心にして、日本に必要な新しい価値を創出し、創造性を刺激するビジネス地域の創出を目指すもの。

先ごろ開催された「クリエイティブ・シニア・フォーラム2011」と題したシンポジウムで東京大学総長小宮山宏氏が



「日本を元気にできるのは自分たちがどうしたいか」という社会が欲しいかを考え、実行する我々市民。二子玉川をそのモデルケースに」とあいさつ。

詳細は<http://www.creative-city.jp>

また、基調講演を行った慶応義塾大学大学院准教授の金正勲氏は「創造性は社会がその価値を認めた時に生まれる。個人のニーズが多様化し、必要に応じて消費される社会ではいい物は売れるが通用しなくなり、今までなかった新しい価値創出が求められる」と語った。